水通信

第１５８号
平成３０年
７月３０日
発行

「水通信」は、水資源機構全体や中部管内における取り組みに関する情報を、中部管内の関係者（関係県、関係市町村、関係土地改良区、およびその他関係機関）の皆様方に、直接配信させていただいております。
※目次の事業所名等クリックすると、その事業所等の記事に移動します。

目　　次

☆【巻頭言】
○　岩屋ダム管理所長　金藤　康昭

☆【中部管内水源情報】

☆【新着情報】

中部支社
○　平成３０年度中部支社優良工事等表彰を行いました

豊川用水
○　寒狭川下漁協イベントに参加しました

木曽川水系連絡導水路
○　沿線の紹介～「道の駅パレットピアおおの」オープン！！～

愛知用水
○　「愛知用水のふるさと牧尾ダムを訪ねて」（上下流交流会）を開催します
○　三好池まつりのご案内
○　「第２４回東郷町民レガッタ」が開催されます
○　おんたけ湖ハーフマラソンのご案内

木曽川用水
○　飛騨川の水質悪化に伴う機構の対応
○　船舶及び小型移動式クレーンの操作訓練を実施しました
○　環境学習会「田んぼの学校」を実施しました

岩屋ダム
○　下呂市金山町で災害ボランティアに参加しました

阿木川ダム
○　報道機関を対象とした「阿木川ダム防災操作に関する説明会」を開催しました
○　空芯菜（くうしんさい）の植付作業が無事完了しました

徳山ダム
○　平成３０年７月豪雨による徳山ダム防災操作の状況
○　「水の日」徳山ダム特別見学会を開催します

長良川河口堰
○　第２３回デ・レーケ記念交流レガッタが開催されます！

味噌川ダム
○　味噌川ダム 山羊さん除草隊 出動！！

三重用水
○　中里ダム「離郷の碑」の清掃活動を実施しました
○　赤川の清掃活動を実施しました

☆【イベントカレンダー】
○　平成３０年８月

☆【編集後記】
○　中部支社担当課：中部支社総務部利水者サービス課

巻頭言

【　岩屋ダム管理所長　金藤　康昭　】

今年は近畿・東海地方よりも関東地方が先に梅雨明けするなど、これまでに無い季節の変化を感じていたところ、７月の豪雨が去るとともにこの地方も梅雨明けとなりました。
豪雨被害に遭われた方々や地域、関係者の方々に心よりお見舞い申し上げます。
さて、明治時代の物理学者寺田寅彦は「天災は忘れた頃にやって来る」と自然災害への対応の重要性を述べたと言われますが、最近の気象状況を見ていると「天災は忘れるまもなくやって来る」と言うべき状況になってきたように感じます。一方で地震、洪水、土砂崩れなどの災害対策には時間と予算が必要で短期間でその対策を済ませることは困難であると言わざるを得ません。
このことについては、ダムや水路を管理する私どもにとっても悔しさや申し訳ない気持ちを感じざるを得ませんが、次善の策として情報提供のあり方や地域との連携を見直すきっかけになり、被害の抑制に繋がることを願って止みません。

中部管内水源情報

【中部管内水源情報】

中部管内の各ダムにおける７月３０日現在の降雨及び利水貯水率については、下表のとおりとなっています。
木曽川水系の４ダム（牧尾・岩屋・阿木川・味噌川ダム）の７月降雨量は平年を上回る状況（平年比８２％～１５７％）となっておりますが、４ダム合計の貯水率は９２％（平年比１０３％）と、平年並みの貯水状況で推移しています。
豊川水系の宇連ダム及び大島ダムの７月降雨量は、平年を上回る状況（平年比１１７％～１４９％）となっておりますが、豊川用水全体（宇連・大島ダム、各調整池）の貯水率は８９％（平年比１０４％）と平年並みの貯水状況となっています。
今後も水需要が多い時期が続きます。天気が良く、暑い日が続いていますので、引き続き、気象、貯水状況に注視していきます。

中部管内各ダムにおける7月の降雨（平年比）及び利水貯水率（7月30日現在）　　単位：（%）

	牧尾ダム	阿木川ダム	味噌川ダム	岩屋ダム	宇連ダム	大島ダム	中里ダム	徳山ダム
降雨の平年比	118	82	117	157	117	149	112	150
利水貯水率	81.0	96.4	100	100	85.1	98.5	82.1	100

・中部支社管内の各ダム貯水状況等は、中部支社ＨＰ内の「水源情報」でご覧いただけます。
中部支社ＨＰ　http://www.water.go.jp/chubu/chubu/index.html

「水源情報コーナー」
◆リアルタイム情報　http://www.water.go.jp/mizu/chubu/realtime/index.html
◆中部管内の水源状況（平日更新）　http://www.water.go.jp/mizu/chubu/report/
◆ダム貯水状況グラフ、節水情報など
http://www.water.go.jp/chubu/chubu/sessuijyouhou29-1.html

新着情報

中部支社

○　平成３０年度中部支社優良工事等表彰を行いました

７月１０日（火）に中部支社において、平成３０年度中部支社優良工事等表彰式を執り行いました。
本表彰制度は、水資源機構発注の工事等を受注し、その成果及び工事等の取り組み姿勢が特に優秀で他の模範となる工事等を選定し、受注者の皆さんを表彰することによって、技術力の向上を図り円滑な事業推進を期待するものです。
今回は中部支社長表彰として優良工事（２件）、優良業務（２件）、優秀技術者（３名）が受賞されました。
〔詳細はこちら〕
http://www.water.go.jp/chubu/chubu/20180702yuuryoukoujihappyou2.pdf

優良工事の受賞者の皆様

優良業務・優秀技術者の受賞者の皆様

豊川用水総合事業部

○　寒狭川下漁協イベントに参加しました

７月２２日（日）新城市でも３７℃が記録される夏本番の天気のなか、寒狭川頭首工の約４ｋｍ上流において寒狭川下漁協主催・新城市教育委員会後援のイベント「川にあつまれ～川と私たちの暮らし」が開催されました。
このイベントは毎年夏休みの始めに開催され、今年で５回目の開催です。「川にあつまれ～川と私たちの暮らし」と題し、伝統漁法や環境調査の披露やアユの友釣り体験、さらに、当日の調査で捕獲した魚を使い、水産試験場の方が解説する観察・勉強会も実施されました。また、寒狭川下漁協、内水面漁協連合会のほか、国土交通省や愛知県、豊川用水のパネル等や天然記念物のネコギギ（ナマズ目ギギ科）の展示もありました。
豊川用水では、同じ地区の利水者である中部電力さんと協力し施設見学を実施しました。施設見学は、一般の方や漁協関係の方などが参加され、豊川用水の寒狭川頭首工と中部電力の長篠発電所の２箇所をマイクロバスに乗って実際に見学しました。
寒狭川頭首工では「出水時にゲートはどうするのか？」や、「取水した水はどのように宇連川に流れていくか」などの質問があり、また、長篠発電所では、来年度から改築が予定されている施設の貴重な姿も見ることができました。
漁協さんの話では、暑さのせいかイベント参加者が昨年度に比べ少なかったとのことですが、川で涼みながら鮎の放流やつかみ取り・イカダ乗り体験など子供も楽しめますので来年は皆さんも参加してはいかがでしょうか。

豊川用水パネル展示

寒狭川頭首工施設見学

調査で捕獲した魚（ウナギ、イワナなど）

放流体験の様子

木曽川水系連絡導水路建設所

○　沿線の紹介～「道の駅パレットピアおおの」オープン！！～

木曽川水系連絡導水路の沿線市町である大野町に７月１１日（水）１０時に岐阜県で５６番目となる道の駅がオープンしました。

当該道の駅は、東海環状自動車道大野・神戸ＩＣ（現在工事中）のすぐ近くで、約２万７千平方メートルの敷地内に物産販売所、レストラン、情報館、子育て支援施設「子育てはうす　ぱすてる」などを備え、岐阜県内最大規模となります。

また、防災拠点としての機能（緊急避難場所、岐阜県広域防災拠点）をもち、地域活性化の拠点となり重点支援により効果的な取組が期待できる重点「道の駅」として、平成２７年１月に国土交通省から指定された３５箇所のうちの１箇所です。

防災機能として、防災備蓄倉庫、飲料水兼用型耐震性貯水槽、マンホールトイレ、防火井戸等が設置され、大規模災害時には緊急避難場所や自衛隊の広域防災拠点として機能するそうです。

道の駅パレットピアおおの

情報館

愛知用水総合管理所

○　「愛知用水のふるさと牧尾ダムを訪ねて」（上下流交流会）を開催します

８月７日（火）、愛知用水総合管理所と愛知用水土地改良区と共催で「愛知用水のふるさと牧尾ダムを訪ねて（上下流交流会）」を開催します。
この行事は、平成３年の愛知用水通水３０周年「愛知用水サミット宣言」を受けて行われているもので、愛知用水の水でつながる長野県王滝村、木曽町及び愛知県扶桑町の小学生を愛知用水の水源である牧尾ダムに招待し、上下流の子供達が交流しながら、水の大切さや、愛知用水の役割・恩恵、牧尾ダム周辺の自然等について学習します。

〔昨年の様子はこちら〕
http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e(tayori)/20170802(joukaryuukouryuukai)/01.html

○　三好池まつりのご案内

８月４日（土）、みよし市にある三好池において「三好池まつり」が開催されます。三好池は、昭和３４年に完成し、以降は木曽の水が満々と蓄えられ、市内の田畑を潤しています。この水の恵みに感謝して、平成元年からまつりが始まり、打ち上げ花火、提灯舟など年々盛大になり、みよし市の夏の風物詩となっています。ご家族揃ってお出かけになってはいかがですか。

○　「第２４回東郷町民レガッタ」が開催されます

８月５日（日）、愛知池漕艇場において「第２４回東郷町民レガッタ」が開催されます。東郷町民の皆さんはもとより、愛知用水の水源地域と受益地域との上下流交流として、長野県王滝村及び愛知用水総合管理所のクルーも参加します。
皆さんの応援をお待ちしています。

〔昨年の様子はこちら〕
http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e(tayori)/20170806(tougotyouminregatta)/01.html

○　おんたけ湖ハーフマラソンのご案内

１０月２８日（日）、第８回おんたけ湖ハーフマラソンが行われます。
コースは、松原スポーツ公園をスタートし、牧尾ダム湖沿いを走ります。ダムの堤体を駆け抜け、愛知用水の水源御岳湖に写る紅葉、冠雪した御嶽山などの景色を満喫することができます。秋風そよぐ御嶽山麓を爽快に駆け抜けませんか！
ただいま、エントリー受付中（①ランネット：９月１７日締切、②郵便振替：９月１０日締切）です。皆さんのご応募、ご参加をお待ちしています。

〔詳しくはこちら〕　http://www.ontakeko-run.com/

木曽川用水総合管理所

○　飛騨川の水質悪化に伴う機構の対応

７月４日（水）～８日（日）に岐阜県から西日本の広範囲に被害をもたらした「平成３０年７月豪雨」により、飛騨川流域においても記録的な降雨となりました。この降雨により多量の土砂と木くず等を巻き込んだ水が飛騨川を流下し、濁度が浄水場の処理能力を超える状況となったため、白川取水口からの取水を一時停止しました。その後、河川の濁度低下を待って、水路内に残った高濁度の用水をフラッシュ操作で排除し、白川取水口からの取水を再開させました。関係者との連携を密にとることで、浄水場の取水停止と再開がスムーズに行われ、大きなトラブル無く計画的に浄水場の運用管理が可能となりました。

７月８日の飛騨川

高濁度の用水（神淵沈砂池）

○　船舶及び小型移動式クレーンの操作訓練を実施しました

６月１９日（火）木曽川大堰において、施設での水質事故等の発生時に迅速に対応するため、船舶及び小型クレーンの操縦技能の維持向上を目的に訓練を実施しました。実際に機器を操作するのは慣れが必要で、特に船舶はアクセル調整やカジの操作が難しく、操縦技能には個々の差があることから、継続的に訓練を実施し職員の技能向上を図り、緊急時に迅速に対応できるよう備えてまいります。

○　環境学習会「田んぼの学校」を実施しました

７月１０日（火）美濃加茂市立山之上小学校４年生を対象に「田んぼの学校」を実施しました。

この学習会は、農業用水施設の役割や歴史、水田に生息する生物やその環境について学習し、農村資源の大切さを知ることを目的に、美濃加茂市をはじめ、岐阜県可茂農林事務所、木曽川右岸用水土地改良区連合、環境有識者と協力し行っています。

この日は学校で学習を行った後、近くの用水路内に入り昆虫などの生き物を調査しました。参加した児童は、この学習で当たり前のようにある田んぼや用水路にいる生物を知ることができ、田んぼのある環境の大切さを知ってもらえたと思います。機構では関係者と協力して引き続きこの取組を行ってまいります。

岩屋ダム管理所

○　下呂市金山町で災害ボランティアに参加しました

７月１４日（土)、岩屋ダム管理所有志が下呂市金山町で行われた災害ボランティアに参加しました。
前線の影響で各地に大きな被害をもたらした平成３０年７月豪雨は、岐阜県内にも深い爪痕を残し、下呂市金山町では、１時間１０８ｍｍ、３時間１８５ｍｍと観測史上最大雨量を記録し、床上・床下浸水は計７２世帯にも及ぶ大きな被害を受けました。
浸水被害に遭った家屋では大量の土砂が入り込むなど、災害の爪痕が生々しく残っており、災害ゴミの搬出や土砂の撤去などを中心に作業を行いました。災害ゴミの搬出場所である金山市民グラウンドには、使えなくなってしまった家具や家電製品などが人の身長を超える高さにまで積み上げられ、被害の大きさを思い知らされました。
今回被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、１日でも早く普段の生活を取り戻していただくことを心よりお祈りいたします。

阿木川ダム管理所

○　報道機関を対象とした「阿木川ダム防災操作に関する説明会」を開催しました

出水期を迎えるにあたり、阿木川ダムにおける防災操作の内容や日頃の管理業務等について、理解を深めていただくとともに、更なる円滑な情報発信に向けた取組につなげることを目的に、６月２１日（木）報道機関を対象とした「阿木川ダム防災操作に関する説明会」を開催しました。
当日は、新聞社４社の記者にご参加いただき、ダムの概要や業務内容の説明を行ってから、操作室・ダム堤体内の見学をしていただきました。各記者から「雨量とダムへの流入量及び放流量の関係について」「防災操作時の関係者への通知方法」等の様々な質問をいただき、ダムの役割、取組や効果等についてご理解いただく機会とすることができました。

○　空芯菜（くうしんさい）の植付作業が無事完了しました

６月２７日（水）に、恵那農業高校、恵那市、岐阜県、東野振興会、阿木川ダム管理所の関係者が参加し、今年で１５年目となる空心菜の植付作業を実施しました。空心菜はダム湖の栄養塩類を吸収して生長することから、水質改善の取り組みとして、平成１６年度から地元地域と連携して水耕栽培を行っております。地道な取組が実り、恵那農業高校は、″環境と社会によい暮らし″を支える活動を顕彰する環境省主催「グッドライフアワード（平成２９年）」の優秀賞に選ばれました。

作業当日は、テレビ局２社・新聞社３社の報道関係者が訪れ、多くの方が見守る中、恵那農業高校の生徒が栽培した苗約１，２００株の定植が完了しました。

当管理所職員は、作業事前準備としてフロートの補修を行ったり、当日はフロート曳航等を行い、高校生が作業に集中できるよう安全確保にも努めました。

徳山ダム管理所

○　平成３０年７月豪雨による徳山ダム防災操作の状況

台風７号の通過とその後の梅雨前線がもたらした大雨は、徳山ダム地点において７月３日（火）深夜から降り始め、降雨が収まった７月８日（日）朝までの間に約３８６．４mmの降雨がありました。この間、ほぼ連続して時間雨量約１０mmを超える降雨がありました。

徳山ダムでは、貯水池に流入する水量が毎秒２００立方メートルを超えた７月５日（木）午後１時５０分から水量が毎秒２００立方メートルを下回った７月７日（土）午前６時までの４０時間にわたり全量をダムに貯留し、揖斐川下流の洪水を低減しました。

これにより、貯水位は標高３９０．６７mから標高３９４．３１mまでの３．６４m貯留し、平成２０年に徳山ダムが運用を開始して以来、最高の水位となりました。

降雨がおさまり、ダムへの流入量が毎秒２００立方メートルを下回った後、７月７日（土）午前９時から７月１０日（火）午後５時にかけて、ダムに貯留した水を洪水吐きから放流しました。

貯水位が運用開始後最高の標高３９４mに達した徳山ダム（洪水吐き貯水池側）

洪水調節後、ダムに貯留した水を洪水吐きから放流（７月８日１５時）

○　「水の日」徳山ダム特別見学会を開催します（８月１日）

８月１日（水）は「水の日」、８月１日（水）から１週間は「水の週間」です。
徳山ダム管理所では、私たちのくらしに欠かせない「水」の大切さと徳山ダムの役割や仕組みを体感していただくため、普段開放していないダム堤体内部などを職員が案内してご覧いただける特別見学会を開催します。参加は無料です。この機会にぜひお立ち寄り下さい。

■期　日　平成３０年８月１日（水）※荒天などにより中止することがあります。
■時　間　１０時・１１時・１３時・１４時・１５時
■受　付　事前受付等の必要はありませんが、各見学時間は当日徳山ダム管理所にて先着順に２０名迄受付します。

〔詳しくはこちら〕　http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/news/pdf/20180801mizunohi.pdf

長良川河口堰管理所

○　第２３回デ・レーケ記念交流レガッタが開催されます！

９月９日(日)長良川国際レガッタコース（海津市海津町金廻地先/木曽三川公園内）にて、第２３回デ・レーケ記念交流レガッタが開催されます。
メンバーが５人集まれば参加可能です。ボートも準備されていますし、練習の時間もとってもらえます。チームワークと体力に少し自信のあるグループは参加されてみてはいかがでしょうか。
申し込みは、８月１日（水）までです。
詳しくは下記の事務局までお問い合わせください。

＜問い合わせ先＞
桑名市生涯学習・スポーツ課内

木曽三川交流レガッタ実行委員会事務局
ＴＥＬ：０５９４－２４－１２５１　ＦＡＸ：０５９４－２４－１３５５

〔詳しくはこちら〕　http://kisosansen-regatta.jp/announcement/

味噌川ダム管理所

○　味噌川ダム 山羊さん除草隊 出動！！

昨年に引き続き、６月２６日（火）から２８日（木）の３日間、味噌川ダムでは山羊さん除草隊が出動しました。

味噌川ダムはロックフィルダムであり、ロック（岩）とロック（岩）の間に草本類が生えやすくなっています。ダム堤体の状態を監視するためには、定期的な除草が必要で、今までは、堤体の岩間に生える草を人手をかけて刈っていましたが、この大変手間のかかる草刈り作業は、若い人から敬遠され、担い手不足が懸念されていました。

山羊による除草は、現在行っている人力による除草に替わるものとして、その可能性をさぐるため、試験的に行うものです。なお、水資源機構では、ロックフィルダムでの山羊による除草は、唯一のものです。山羊による除草は、刈った草の処分が不要であるなどのメリットがあり、また、そのかわいらしさによる癒し効果は、教育の場や観光資源として可能性を秘め、地域活性化に繋がるものとして期待できます。

〔詳細はこちら〕http://www.water.go.jp/chubu/misogawa/94shinbun/2018/180606.pdf

三重用水管理所

○　中里ダム「離郷の碑」の清掃活動を実施しました

６月２１日（木）に、旧深尾地区代表の方々、三重県企業庁北勢水道事務所、三重用水土地改良区の外、機構職員ＯＢの参加・協力をいただき、中里ダム「離郷の碑」の清掃活動を実施しました。

三重用水の根幹となっている中里ダムは、長い建設反対闘争がありましたが、三重用水事業のために移転という苦渋の選択をされた２８戸のご協力があって、昭和４７年３月に着工し、昭和５２年３月に完成しました。この離郷の碑は、まさに故郷を離れる思いを「移転の犠牲によって満々とダムにたたえられた精冽な水が、願わくば世の多くの人たちを潤す水とならんことを。さらばふるさと。」と刻まれ、深尾地区の氏神であった砂原神社跡に建てられています。

三重用水に勤務する職員一同は、碑文に刻まれた気持ちで移転にご協力いただいたことに対して、いつまでも感謝の気持ちを忘れずに、日々の管理に努めていきたいと思っております。

○　赤川の清掃活動を実施しました

７月１３日（金）三重用水管理所は、菰野調整池（きらら湖）直下流の赤川沿いの清掃除草作業を実施しました。

これは、赤川において環境保全などについて地域活動を行っている「マこもの里自然に親しむ会」と協働で実施しているものです。

今年も赤川では、多くのホタルが確認されました。三重用水管理所もホタル観察会に５月２５日（金）から６月２９日（金）までの間で参加協力し、６月７日（木）には期間最高の３９８匹のホタルを確認しました。

これからも水辺の生物たちが赤川で元気に生活出来るよう、定期的に赤川の清掃活動に取り組んでいきます。

イベントカレンダー

中部管内関連のイベントカレンダー

【 平成３０年８月 】

日	曜	機構イベント	地域のイベント
1	水	水の週間（８／１～８／７）	
4	土		・三好池まつり （みよし市） ・ あいちの農業用水展（愛知県、外）
5	日		・東郷町民レガッタ（東郷町） ・豊橋市綜合動植物公園ファン感謝デー（豊橋市）
7	火	愛知用水のふるさと牧尾ダムを訪ねて（上下流交流会） （愛知用水総合管理所、愛知用水土地改良区）	
１５	水	クリーンアップ愛知池 （愛知用水総合管理所）	
２５	土		第８回いなべ市Ｅボート交流大会 （いなべ市）
３０	木	「水通信」配信予定	
３１	金	地震防災訓練（～９／１）（各事業所）	

編集後記

【中部支社担当課：中部支社総務部利水者サービス課】

前線及び台風７号の影響により西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨となった平成３０年７月豪雨により、多くの命が失われ甚大な被害が発生しました。亡くなられた方々へのご冥福と被災地の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

さて、８月１日から一週間は「水の週間」です。本誌の中でも紹介していますが、水資源機構でも各地でイベント等を行っています。機会があれば、是非お出かけください。

今年は例年より早く梅雨が明け、連日のように猛暑が続いております。くれぐれも熱中症にならないよう体調管理に気をつけましょう。

■■■

☆中部管内事業所のホームページアドレスは、以下のとおりです

中部支社：	http://www.water.go.jp/chubu/chubu/
豊川用水総合事業部：	http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/
木曽川水系連絡導水路建設所：	http://www.water.go.jp/chubu/kisodo/
愛知用水総合管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/
木曽川用水総合管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa/
岩屋ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/iwaya/
阿木川ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/agigawa/
徳山ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/
長良川河口堰管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/nagara/
味噌川ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/misogawa/
三重用水管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/

発行者：水資源機構中部支社